

## 第8回議会報告会を開催しました

4月18日、20日、24日、27日の4日間、市内8カ所で「第8回議会報告会+意見交換会」を開催しました。高梁、有漢、高倉、成羽、宇治、川上、原田、布賀で、合計130人の方に参加していただきました。

これまで議員がスライドを見ながら説明していましたが、今回はすべての会場で条件が同じになるよう、試験的に合成音声を使った映像で説明を行いました。

参加者の人数や、どうやったら幅広い年代層の方に来ていただけるかなど、課題もあります。が、今後も議案等の審議経過や結果の報告及び市政全般に関する意見交換の場所として、様々な取り組みを行なっていきます。



高倉会場



原田会場

## 総務文教委員会が管外行政視察に行きました

5月22日 大阪府寝屋川市・枚方市  
23日 石川県能美市  
24日 石川県金沢市

### 大阪府寝屋川市

寝屋川市は、英語を学ぶ意欲とコミュニケーション能力の育成を図ることを目的に「英語村」を開設。12人の外国人講師と園児・児童・生徒が交流しながら、英会話だけで伝える喜びや楽しさを学んでいました。

### 大阪府枚方市

枚方市では防災対策の取り組みについて視察しました。



寝屋川市での視察

### 石川県能美市

全小学校区単位で自主防災組織を結成されており、情報交換会議、地域防災推進員の育成、防災訓練の実施をしているとのことでした。また、プライバシーの確保や女性・高齢者等に対する配慮など地域の状況に応じた避難所運営マニュアルを、市のサポートを受けながら策定していました。

能美市では学力向上の取り組み



枚方市の防災啓発資料

### 石川県金沢市

金沢市では学生のまちの推進に関する取り組みについて視察しました。平成22年に全国で初めて「金沢市における学生のまちの推進に関する条例」を制定し、学生の活動拠点として市街地の中心に大正期の町屋を改修した「金沢学生のまち市民交流館」を整備し、学生ならではのアイデアとエネルギーを生かして創造的なまちづくり活動に積極的に取り組んでいました。

Q. 防災・減災の観点から、ため池の維持管理に取り組むべきではないのか

A. 受益者減少や高齢化の状況を把握し、所有者や管理者との協議を進めていく



石田 芳生

ここを聞きました

- ため池の維持管理について
- 地域支援について
- 高梁市住宅リフォーム事業費補助金について

### ため池の維持管理について

石田 ため池の中には所有者や管理責任の所在がはっきりしないものがある。これでは改修を誰が実施すべきか不明確で、対応が遅れるため、権利関係を明確にすることを推奨すべきではないか。

産業経済部長 改修や廃止をする際に初めて権利関係のことが意識される。不明の場合には市としても対応していきたい。

### 地域支援について

石田 町内会に加入しないと町内会支援制度を活用できない。広報紙も配布されない。不公平ではないのか。特に防災情報は、公平に伝達すべきではないか。

市長 町内会が活動の最小単位で

ある。町内会未加入者への声掛けについては町内会でも積極的に進めていただきたい。町内会でできないことは、社会福祉協議会等の連携を考える。防災情報は行政としても様々な情報伝達手段で対応していきたい。

### 高梁市住宅リフォーム事業費補助金について

石田 この補助金制度については、今後どのように運用していくのか。

市長 経済対策と定住対策の両面があることを踏まえ、平成30年度当初予算の付け方、公正公平な受付方法、次年度繰越の可否を検討していきたい。

Q. 高梁市図書館駐車場の料金体系の見直しは考えないのか

A. まだ5カ月たったばかり、検証して検討はするが、しばらくはこの料金体系を維持する



森 和之

ここを聞きました

- 高梁市図書館について
- 高梁学童保育の駐車場について
- 認定こども園について
- 城下町整備と観光行政について
- 公園整備について

### 高梁学童保育の駐車場について

森 新学期を迎え、引き続き不満の声が聞かれる。駐車場の改善を考え直すことはできないか。

健康福祉部長 校内での送迎ルールの徹底やマナーを守っていただくのが前提である。それをもとにして高梁小学校、教育委員会と十分協議を図っていききたいと考えている。

### 高梁市街地の認定こども園について

森 設置に向けた進捗状況はどうなっているのか。

健康福祉部長 幼保一体化の基本的な考え方に基づいて整備に向けた動きを加速させていかなければならない。本年度、4月より第一

段階として適正規模、必要面積候補地、統合パターンの検討など内部協議を始めている。

森 施設を木造建築で建設できないのか。

### 紺屋川周辺の整備について

森 紺屋川周辺の親水公園化はできないか。

市長 伊賀谷川(紺屋川)は一級河川で県管理となっている。道路美装化を含めて県としっかり協議を進めていく。

※親水公園…水と親しめるように造られた公園